環境経営活動レポート2020



県道奈比賀川北線道路災害復旧工事 令和2年度高知県建設工事施工者表彰(優良賞)受賞



エコアクション21

【活動期間】令和2年5月~令和3年4月 【作成日】 平成22年10月30日

【改訂日】 令和2年5月8日 【発行日】 令和3年6月1日





目次				頁	
	1.	組織の概要	3	~	4
	2.	対象範囲(認証・登録範囲)、レポート対象期間及び発行日		4	
	3.	環境経営方針		5	
	4.	環境経営管理組織体制		6	
	5.	環境経営目標	7	~	8
	6.	環境経営目標の実績		9	
	7.	工事別環境経営目標と実績	10	~	15
	8.	環境経営活動計画の取組結果とその評価	16	~	17
	9.	次年度の環境経営活動計画の取組内容	18	~	19
	10.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無		20	
	11.	代表者による全体評価と見直しの結果		21	
		社会貢献清掃活動等	22	~	23





発 行 日: 令和3年6月1日

発 行 責 任 者 : 環境管理責任者 近澤靖友

次回発行予定 : 令和4年6月頃

1. 事業概要

1) 事業者名及び代表者名、所在地

会社名	株式会社龍生
代表者名	代表取締役社長 近澤 克昌
住所	〒781-1161 高知県土佐市宇佐町宇佐2827番地8

2) 環境管理責任者及び事務局連絡先

環境管理責任者	専務取締役 近澤靖友		
事務局	営業部長 大出順一		
TEL	088-856-2422	TEL	088-856-2291
E-mail	ryusho@sage.ocn.ne.jp (릨	事務局)	

3) 対象の範囲

<認証・登録範囲>

本社	〒781-1161	高知県土佐市宇佐町宇佐2827番地8		
倉庫	〒781-1161	高知県土佐市宇佐町宇佐2839番地8		
資材置場	〒781-1161	高知県土佐市宇佐町宇佐64番地		
越知支店	〒781−1301	高知県高岡郡越知町越知甲1738		
安芸営業所	〒784-0025	高知県安芸市津久茂町2561-4		
室戸営業所	〒781-7102	高知県室戸市室津1690番地		

4) 事業の規模

創業	昭和48年9	月14日	資本:	金	3, 3607	5円
活動規模	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
完成工事高	百万円	1, 014	1, 002	959	1, 509	1, 226
工事件数	件	60	51	54	65	54
従業員数	人	35	35	35	35	38
建物延べ床面積	m2(全て事業所)	288	288	288	288	288
倉庫延べ面積	m2	233. 86	233. 86	233. 86	233. 86	233. 86
資材置場延べ面積	m2	1, 320	1, 320	1, 320	1, 320	1, 320

5) 事業の内容

土木部門

総合建設業	土木工事・のり面工事・港湾工事施工及び管理			
船舶部門			-	
所有船舶	用途	能力	活動範囲	
第二天将丸	起重機船	120t吊 10m3グラブ浚渫	高知県内	
第六十八龍王丸	浚渫船	22m3グラブ浚渫	高知県外	
1001龍生丸	土運搬船	1100m3積載	高知県内	
第二号台船天将丸	台船	1000t積載	高知県内	
第三号台船天将丸	台船	300t積載	高知県内	

6) 事業の許可

1	営業品目	土木・とび土工・ほ装・しゅんせつ工事
	建設業の許可	高知県知事(特-28)第002453号
	許可有効期限	平成28年10月9日~令和3年10月8日
	建設業の種類	土木・とび土工・石・鋼構造物・ほ装・しゅんせつ・塗装・水道

2	営業品目	解体工事業
	建設業の許可	高知県知事(特-29)第002453号
	許可有効期限	平成29年9月28日~令和4年9月27日
	建設業の種類	解体工事業

3	営業品目	産業廃棄物収集運搬業許可
	許可	高知県知事許可番号03900132470
	許可有効期限	平成28年12月8日~令和3年12月7日
	種類	産業廃棄物収集運搬業(自社における施工のみ)

7) 事業の年度

3 7 1 7 7 7	
48期	令和2年5月1日~令和3年4月30日

2.対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲(認証・登録範囲)】

対象範囲	全社・全活動・全組織
登録組織名	株式会社龍生(本社、倉庫、資材置場)
豆 冰 心 帆 つ	越知支店、安芸営業所、室戸営業所
活動	土木工事全般及び船舶部門
レポート対象期間	令和3年5月1日 ~ 令和4年4月30日
環境経営活動レポート発行	令和3年6月1日
作成責任者	環境管理責任者 近澤靖友

3. 環境経営方針

環境経営方針

《環境経営理念》

株式会社龍生は、建設工事の事業活動において、自然環境の保全並びに循環型社会に貢献するとともに、環境への負荷を低減・改善することで自社からのCO2排出量の削減に継続的に努め「安全・安心な環境づくり」を推進してまいります。

《環境保全への行動指針》

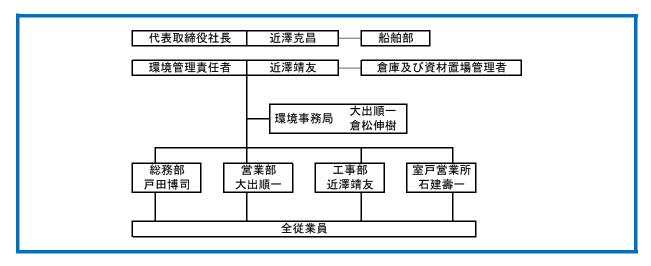
- 1. 当社の事業活動に関わる環境影響のうち、次の項目を重点的に取り組みます。
 - ① 電気・化石燃料使用量の節減による二酸化炭素排出量の削減。
 - ② 建設現場・事務所から排出される一般廃棄物の削減及び産業廃棄物のリサイクル推進。
 - ③ 節水活動による総排水量の削減。
 - ④ 事務用品及び調達資材のグリーン購入を推進します。
 - ⑤ 環境に配慮した工事の実施(施工方法及び騒音・振動・粉塵等低減・ 二酸化炭素排出量の削減)。
 - ⑥ 海洋汚染等を防ぎ環境保全活動を推進します。
 - ⑦ 地域清掃やロードボランティア・海岸パートナーシップに参加します。
 - ⑧ 社員とともに働きがいのある職場づくりに努める。
- 2. 当社の事業活動に関連する法令、条例、その他を遵守します。
- 3. 全従業員にこの環境経営方針を周知し、全社をあげて取り組んでまいります。
- 4. 環境経営活動レポート等により、環境経営情報は広く外部公表いたします。

制定日: 平成22年10月30日 改正日: 令和2年5月8日

株式会社 龍 生

代表取締役社長 近澤 克昌

4. 環境経営管理組織体制



環境経営管理システム 役割・責任・権限

代表取締

- EA21に関する全ての責任と運用についての権限を持つ。
- EA21の実施及び管理に必要な資源を用意する。資源には、人的資源、設備、 費用、時間、専門的な技能、技術を含む。

役社長

- ・環境経営管理責任者を任命する。
- ・環境経営方針の設定・見直し及び従業員へ伝達を行なう。
- 代表者による全体の評価と見直しを実施する。

環境管理 責任者

- ・EA21を構築し、実施し、管理する。
- 環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し、承認する。
- ・法規制等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする。
- ・環境経営目標を設定し、環境経営活動計画を確認し承認する。
- ・環境経営活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。
- ・問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。
- ・環境経営活動の取組結果を代表者へ報告する。

- ・環境経営管理責任者の事務局。 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック原案の作成。
- 「環境関連法規等の取りまとめ/遵守チェック表」原案の作成。

環境事務 局

- 環境経営目標原案の作成。
- ·環境経営活動計画原案作成。
- 環境経営活動実績集計。
- ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。

・自部門におけるEA21の実施。

- 自部門における環境経営方針の周知。
- 自部門の従業員に対する教育訓練の実施。

各部門長

- ・自部門に関連する環境経営目標及び環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告。
- 特定された項目の手順書作成及び運用管理。
- ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・ 記録。
- 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。

全従業員

- ・工事現場におけるEA21の実施。
- 工事現場に関連する環境経営目標及び環境経営活動計画の実施及び達成状況の報 告。
- 工事現場における環境負荷低減活動の実施及び緊急事態対応。

5. 環境経営目標

・令和元年を基準として令和2年5月から令和3年4月までに1%の削減を目標とする。

単年度目標

☆環境経営目標・事務所

~	3.1000000000000000000000000000000000000				
	項目	甘淮(今和二左)	令和2年度目標(1%削減)		
	坝 日	基準(令和元年)	R2. 5∼R3. 4		
	燃料使用量(以)	9, 681	9, 584		
	LPGガス使用量(kg)	870	861		
	電力使用量(kwh)	29, 186	28, 894		
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	39, 663	39, 266		

※電力の CO_2 排出量については、四国電力の実排出係数 $(0.5 kg-CO_2/KWh)$ を使用した。

排水量(m³)	291. 0	288
一般廃棄物排出量(kg)	361	357
グリーン購入量	全品目60%購入	60
社会貢献清掃活動	29	29

※社会貢献活動:高知県管轄道路清掃(1回/月)土佐市管轄道路清掃(1回/月) 国土交通省管轄(海岸清掃(5回/年)合計=29回

☆環境経営目標・現場

項目	基準(令和元年)	令和2年度目標(1%削減) R2.5~R3.4
燃料使用量(キズ)	221, 289	219, 076
LPGガス使用量(kg)	100	99
電力使用量(kwh)	6, 444	6, 380
CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	583, 327	577, 494
排水量(m³)	267. 0	264
産業廃棄物排出量(t)	289	286
産業廃棄物再資源化率 (%)	100	100
環境に配慮した工事の 実施	全数	全数

CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂₎	622, 990	616, 760
合計(事務所+現場)	·	i i

(社会貢献清掃活動)

※ロードボランティア清掃活動及び海岸パートナーシップ清掃活動は現場、事務所の合同で行います。

中長期目標 (年度期間5月~4月)

【事 務 所】

【争物""							
項目	基準値 令和元年度 実績	R 2 年度 目標 1 %削減	R 3 年度 目標 2 %削減	R 4 ^{年度} 目標 3 %削減	R 5 ^{年度} 目標 4 %削減	R 6 ^{年度} 目標 5 %削減	
燃料使用量(スズ)	9, 681	9, 584	9, 487	9, 391	9, 108	9, 013	
LPGガス使用量(kg)	870	861	853	844	818	810	
電力使用量(kWh)	29, 186	28, 894	28, 602	28, 310	27, 458	27, 172	
CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	39, 663	39, 266	38, 870	38, 473	37, 315	36, 926	
排水量(m³)	291.0	288	285	282	274	271	
一般廃棄物排出量 (kg)	361	357	354	350	340	336	
グリーン購入量 (事務用品及び資材)	全 品 60 購 目 入	全 品 61 購 目 入	全 品 62 購 目 入	全 品 63 購 目 入	全 品 64 購 目 入	全 品 65 購 日 入	
社会貢献清掃活動 高知県管轄道路清掃 (1回/月)	12	12	12	12	12	12	
社会貢献清掃活動 国土交通省管轄 海岸清掃(4回/年)	5	5	5	5	5	5	
社会貢献清掃活動 土佐市管轄道路清掃 (1回/月)	12	12	12	12 12		12	
社会貢献清掃活動合計	29	29	29	29	29	29	

※グリーン購入量は平成28年度(55%)から購入増加率を前年度1%の増加で推移し、エコ商品の普及状況等で見直しをする。また全体の購入数の内3品目以上はグリーン製品とする。

【現 场》

【垷 场】						
項目	基準値 令和元年度 実績	R 2 年度 目標 1 %削減	R 3 年度 目標 2 %削減	R 4 年度 目標 3 %削減	R 5 年度 目標 4 %削減	R 6 年度 目標 5 %削減
燃料使用量(沿)	221, 289	219, 076	216, 863	214, 650	208, 189	206, 020
LPGガス使用量(kg)	100	99	98	97	94	93
電力使用量(kWh)	6, 444	6, 380	6, 315	6, 251	6, 063	5, 999
CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	583, 327	577, 494	571, 660	565, 827	548, 794	543, 077
排水量(m³)	267. 0	264	262	259	251	249
産業廃棄物排出量 (t)	289	286	283	280	272	269
産業廃棄物再資源 化(%)	100	100	100	100	100	100
環境に配慮したエ 事の実施(件)	元請全工事	元請全工事	元請全工事	元請全工事	元請全工事	元請全工事
CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)合 計(事務所+現場)	622, 990	616, 760	610, 530	604, 300	586, 109	580, 004

[※]環境に配慮した工事の実施については元請工事を対象としています。

[※]中長期的な目標を設定しておりますが、市場の状況によって基準年及び基準値を見直します。

6. 環境経営目標の実績

☆環境経営目標及び実績(令和2年5月~令和3年4月)

「事務所」

	R1年度	R2年度目標	R2年度	R2年度
項目		(1%削減)	実績	削減率%
	基準	R2. 5~R3. 4	R2. 5∼R3. 4	R2. 5∼R3. 4
燃料使用量(キズ)	9, 681	9, 584	9, 966	4. 0
LPGガス使用量(kg)	870	861	702	▲ 18
電力使用量(kWh)	29, 186	28, 894 28, 093		A 3
CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	39, 663	39, 266 39, 274		0. 02
排水量(m³)	291. 0	288	340. 0	18
一般廃棄物排出量(kg)	361	357	300	▲ 16
				達成率%
グリーン購入量 (3品目以上)	全品目60%購入	全品目60%購入	全品目60%購入	100
社会貢献清掃活動(回)	29	29 27		93

コロナ禍で2回中止となりました。

- ※グリーン購入はグリーン品目÷全購入品目×100 ※目標は3ヶ年平均(55%)の1%削減とする。
- ※社会貢献清掃活動は現場、事務所の合同で行います。(ロードボランティア)
- ※社会貢献清掃活動は実績: 目標×100
- ※社会貢献活動:高知県道路清掃(1回/月)土佐市道路清掃(1回/月)国土交通省(海岸清掃(5回/年)合計=29回

☆環境経営目標及び実績(令和2年5月~令和3年4月)

「現場」

	R1年度	R2年度目標	R2年度	R2年度
項目		(1%削減)	実績	削減率%
	基準	R2. 5~R3. 4	R2. 5~R3. 4	R2. 5~R3. 4
燃料使用量(%)	221, 289	219, 076	254, 134	16
LPGガス使用量(kg)	100	99	150	52
電力使用量(kWh)	6, 444	6, 380	3, 886	▲ 39
CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)	583, 327	577, 494	670, 680	16
排水量(m³)	267. 0	264	238. 0	▲ 10
産業廃棄物排出量(11)	289	286	2, 363. 0	726
産業廃棄物再資源化率[2%)	100	100	100	100
				達成率%
環境に配慮した 工事の実績(件)		元請工事を対象と しています。	元請工事全数 (8/8)	100
CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)合 計(事務所+現場)	622, 990	610, 530	709, 954	16

全工事が対象であるが、環境に配慮する工事は元請を対象とする。 (H25年度より実施) 対象工事÷全体工事×100%=達成率

CC	002排出量の推移実排出係数		0. 407	0. 407	0. 699	0. 699	0. 699	0. 699	0. 699	0.5
	項目	単位年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
	売上高	百万円	946	1, 376	1, 144	1, 014	1, 002	959	1, 509	1, 226
	CO2排出量	t-CO ₂	1, 022	730	678	867	613	809	631	710
	売上高百万円 当たりのCO ₂ 排 出量原単位	t-CO ₂ / 百万円	1. 080	0. 531	0. 592	0. 855	0. 612	0. 844	0. 418	0. 579

[※]電力の CO_2 排出量については、四国電力の実排出係数 $(0.5 \text{kg}-CO_2/\text{kwh})$ を使用した。

※H25. H26年度については、電力事業者別の CO_2 排出係数の実排出係数(0.407kg $-CO_2/K$ wh)を使用しているが3年間の平均値については(0.699kg $-CO_2/K$ wh)を使用し平均化しています。排出係数は(2019公表0.5kg $-CO_2/K$ wh)にR2年度から変更

[※]削減率=(実績-目標)÷目標×100

7. 工事別環境経営目標及び実績

工	事 :	名	漁高潮第826-2-2号宇佐漁港海岸(竜地区)高潮対策工事
I	7	期	R2.4.28 ~ R3.1.12
場	j	所	高知県土佐市宇佐町竜
概		要	防潮堤L=63.0m 鋼管杭工N=11本 上部コンクリートL=63.0m
契	約金	額	99,902,000

☆環境目標(現場内で使用するもの)

項目	使用予定量	目標 1%削減	実績	削減率(%)	達成手段
使用燃料	13,605.3	13,469.2	12,304.4	-8.65	1.アイドリングストップ
ガソリン(ホス)	15.8	15.2	46	201.95	2.過負荷の防止
軽油(炊)	13,589.5	13,453.6	12,258.6	-8.88	3.エコドライブ
電気量(kW/h)			2,480.0		3. エコトノイノ
CO2排出量(Kg-CO2)	67,213.7	66,541.5	60,631.0	-8.88	
ガソリン(ホス)	31,550.2	31,234.7	28,460.3	-8.88	
軽油(炊)	35,663.5	35,306.8	32,170.7	-8.88	
電気量(kW/h)			1,240.0		
使用材料					
鋼管杭(t)	48.8		48.8		N=11
生コンクリート量 (m3)	146.0		93.0		
産業廃棄物排出量					
廃プラ (t)			11.0		再資源化率(100%)
	_				_

電気量 (kg-CO₂) 使用量(kW/h)×0.5=kg-CO₂/kWh

ガソリン 使用量(I) × 0.0671 (kg-C0₂MJ) × 34.6 (MJ/kg) = kg-C0₂ 軽油 使用量(I) × 0.0687 (kg-C0₂MJ) × 38.2 (MJ/kg) = kg-C0₂ 灯油 使用量(I) × 0.0679 (kg-C0₂MJ) × 36.7 (MJ/kg) = kg-C0₂

達成率 (実績-目標)/目標×100

※毎日、作業前打合せ時に上記達成手段を確認する。

結果と評価

- ①CO₂削減目標は達成できた。(電気使用量除く)電気使用量は実績のみの表示
- ②鋼管杭の打ち込みがスムーズにできた。
- ③仮設道撤去に伴う土砂掘削運搬もスムーズにロスなくできた。

※電力の CO_2 発生量については、電力事業者別の CO_2 排出係数(2019年公表)の四国電力の実排出係数(0.5kg- CO_2 /KWh)を使用した。

環境に配慮した現場使用機械





0.8 m3バックホウ・2020年燃料基準100%達成建





120t吊クローラークレーン排出ガス対策・低騒音対策仕様





超低騒音・排出ガス対策型 発

工事別環境経営目標及び実績

I	事 名	漁利用第10-2号 宇佐漁港高度利用促進対策工事
エ	期	R2.1.11 ~ R2.10.16
場	所	高知県土佐市宇佐町井尻
概	要	物揚場整備L=98.0m 浚渫工L=96.4m 方塊ブロック製作。据付44個
契	約金額	78,100,000

☆環境経営目標(現場内で使用するもの)

項目	使用予定量	目標 1%削減	実績	削減率(%)	達成手段
使用燃料	7,256.0	7,183.4	2,614.0	-63.61	1.アイドリングストップ
ガソリン(ホッ)	88.0	87.1	125	43.48	2.過負荷の防止
軽油(スス)	2,580.0	2,554.2	2,489	-2.55	3.エコドライブ
重油(%)	4,588.0	4,542.1	4,005.0	-11.83	3.エコトノイノ
CO2排出量(Kg-CO2)	6,975.1	6,905.4	6,822.2	-1.20	
ガソリン(ホッ)	204.3	202.3	290.2	43.48	
軽油(スス)	6,770.8	6,703.1	6,532.0	-2.55	
重油(スス)	12,431.8	12,307.5	10,574.5	-14.08	
使用材料					
砕石 (m3)	113.1		140.4		
生コンクリート (m3)	194.3		208.20		
アスファルト合材(t)	10.4		11.0		
鋼材(kg)	656.2		796.2		
産業廃棄物排出量					
			_		

電気量 (kg-CO₂) 使用量(kW/h) × 0. 5=kg-CO₂/kWh

ガソリン 使用量(I) × 0.0671 (kg-C02MJ) × 34.6 (MJ/kg)=kg-C02 軽油 使用量(I) × 0.0687 (kg-C02MJ) × 38.2 (MJ/kg)=kg-C02

達成率 (実績-目標)/目標×100

※毎日、作業前打合せ時に上記達成手段を確認する。

結果と評価

- ①CO₂削減目標は達成できた。
- ②予定の工程よりも早く施工が完了できた。
- ③浚渫工が時間が掛かったが他の工種で遅れを取り戻し完成できた。

※電力の CO_2 発生量については、電力事業者別の CO_2 排出係数(2019年公表)の四国電力の実排出係数(0.5kg- CO_2 /KWh)を使用した。

環境に配慮した現場使用機械





0.17m3バックホウ 超低騒音・排出ガス対





低騒音・排出ガス対策型 200t吊クローラーク





国土交通省NETIS登録 省エネシステ

工事別環境経営目標及び実績

I	事 名	防安第1-1号市道橋田灘線他1件道路改良工事
エ	期	R2.2.4 ~ R2.9.15
場	所	高知県土佐市宇佐町宇佐
概	要	道路新設L=100m
契約	約金額	58,278,000

☆環境経営目標(現場内で使用するもの)

項目	使用予定量	目標 1%削減	実績	削減率(%)	達成手段
使用燃料	1,614.0	1,597.9	1,692.3	5.91	1.アイドリングストップ
ガソリン(ホッ)	35.4	35.0	67	90.61	2.過負荷の防止
軽油(炊)	1,578.6	1,562.8	1,625.5	4.01	3.エコドライブ
電気量 (kW/h)			690.0		3.エコトノイノ
CO2排出量(Kg-CO2)	7,807.8	7,729.7	8,039.7	4.01	
ガソリン(ツッ)	3,665.0	3,628.3	3,773.9	4.01	
軽油(%)	4,142.8	4,101.4	4,265.9	4.01	
電気量(kW/h)					
使用材料					
生コンクリート (m3)	185.4		171.9		
再生砕石(m3)	491.8		695.6		
再生アスファルト合材(t)	204.1		258.5		
産業廃棄物排出量					
コンクリート殻(t)	86.0		95.8		再資源化率(100%)
As殼(t)	29.2		33.7		再資源化率(100%)

ガソリン 使用量(I) × 0.0671 (kg-C02MJ) × 34.6 (MJ/kg)=kg-C02 軽油 使用量(I) × 0.0687 (kg-C02MJ) × 38.2 (MJ/kg)=kg-C02

達成率 (実績-目標)/目標×100

※毎日、作業前打合せ時に上記達成手段を確認する。

結果と評価

- ①目標は達成できなかった。
- ②発電機等ガソリン仕様の機材を複数使用したためガソリン使用量は大幅増加
- ③重機も当初の計画より複数台導入した為軽油の使用量が増加
- ④反省点(予定工期はクリアできており当初の施工計画が少し甘かった)今後は施工計画書立案時 に現場状態をより一層詳しく調査し計画書を作成するように指示

※電力の CO_2 発生量については、電力事業者別の CO_2 排出係数(2019年公表)の四国電力の実排出係数(0.5kg- CO_2 /KWh)を使用した。

環境に配慮した現場使用機械





0.15m3バックホウ・2020年燃料基準100%達成建設機





25tラフテレーンクレーン低騒音型・国土交通省第二次基準排出





団地が近接しているので工事道路を散水作業を行い粉塵防止

8. 環境経営活動計画の取組結果とその評価

期間:令和2年度 (令和2年5月~令和3年4月)

スケジュール

(事務所)

(達成状況・評価チェック:8月・11月・2月・5月)

達成状況・是正 評価/指示

壬 〒 →	日什么玩口	+□ \// -1/		各部門長			日	
重要テーマ	具体的項目	担当者	5月・・・4月	Q1	Q2	Q3	Q4	(環境管理責任者)
	CO2排出量の削減		\rightarrow	×	0	0	0	○/続けて努力
ᄪᄷᄵᄽᅲᄆᄪ	排水量の削減	代表取締役	\rightarrow	×	×	×	×	×/出来ていない
環境経営目標	一般廃棄物排出量の削減	社長	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
	グリーン調達の推進		\rightarrow	0	×	0	×	△/意識して努力
環境活動計画	•							
	不要な照明の消灯		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
 電力使用量削減	休憩時間帯の消灯	総務部長	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
电力使用重削减	プリンター、コピー機の夜間電源0FF	松伤可女	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
	空調温度の適正化(冷暖房25℃設定)		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
	休憩時間のエンジンストップ		\rightarrow	0	0	0	0	○/続けて努力
	アイドリングストップ		\rightarrow	Δ	Δ	Δ	Δ	△/意識して励行
燃料使用量削減	急加速・急停車の防止	営業部長	\rightarrow	Δ	Δ	Δ	0	△/意識して努力
	エコ安全ドライブ		\longrightarrow	Δ	Δ	\triangle	Δ	△/意識して努力
	低燃費車への切替の検討		\rightarrow	×	0	0	×	△/代替3台
	水道蛇口のこまめな開閉		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
排水量削減	節水を呼び掛ける	総務部長	\longrightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
	水道配管からの漏水チェック		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
	コピーの失敗を削減		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
一般廃棄物排出 量削減	裏紙を活用する	総務部長	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
至 [7] // (5	印刷用紙の削減		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
グリーン購入推進	エコ商品の購入拡大	総務部長	\rightarrow	0	×	0	×	△/意識して努力
社会貢献清掃活動	会社周辺の清掃美化 活動	全員	\rightarrow	×	0	0	×	○/続けて努力

※達成状況◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

- ●今年度は燃料消費量が大幅に増大した、活動が多かったのが原因と思われる。
- ❷エコカー代替えについては対象車両2台
- ③一般廃棄物については失敗をしないように注意して印刷行っている。
- ⁴グリーン購入最近の商品がほとんどエコ商品になっている。
- 動水道量は事務所での節水は徹底しているが、原因はお風呂の使用量と思われ注意喚起を行った。

期間:令和2年度 (令和2年5月~令和3年4月)

スケジュール

(達成状況・評価チェック:8月・11月・2月・5月)

評価/指示

達成状況・是正

			7774 10	在 400 5				时间/1日7八	
重要テーマ	具体的項目	担当者	5月・・・・4月		各部門長			(環境管理責任者)	
				Q1	Q2	Q3	Q4		
	CO₂排出量の削減		\rightarrow	×	×	×	×	×/原因究明し改善	
環境経営目標 環境経営目標	排水量の削減	代表取締役	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
^{块块性} 百口标	産業廃棄物排出量の削減	社長	\longrightarrow	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導	
	環境に配慮した工事の実施		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
環境経営活動計画									
	不要な照明の消灯		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
南土住田島地域	休憩時間帯の消灯	現場	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
電力使用量削減	プリンター、コピー機の夜間電源0FF	責任者	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
	空調温度の適正化(冷暖房25℃設定)		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
	休憩時間のエンジンストップ		\rightarrow	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導	
	重機の過負荷の防止		\rightarrow	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導	
燃料使用量削減	アイドリングストップ	現場 責任者	\rightarrow	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導	
	急加速・急停車の防止		\rightarrow	Δ	Δ	\triangle	0	×/意識を持つよう指導	
	エコ安全ドライブ		\rightarrow	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導	
	水道蛇口のこまめな開閉		\rightarrow	0	0	×	0	○/続けて努力	
排水量削減	節水を呼び掛ける	現場 表任者	現場 責任者	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行
	水道配管からの漏水チェック	XII I	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
	マニフェストによる適正処理		\rightarrow	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導	
産業廃棄物排出 量削減	再生、再利用の推進	現場貴任者	\rightarrow	×	×	×	×	工事の性質上排出量が多	
<u> </u>	廃棄物分別の徹底		\rightarrow	×	×	×	×	い時がある。	
	油の排出の禁止		\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
船舶関係	有害液体物質の排出の禁止	趴厂	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
海洋汚染防止	海洋汚染の防止設備チェック	船長	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	
	エコ操船		\rightarrow	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導	
社会貢献清掃活 動	会社周辺の清掃美化 活動	全員	\rightarrow	Δ	0	0	Δ	○/続けて努力	
環境に配慮した 工事の実施	施工方法及び騒音・振 動・粉塵等低減・二酸 化炭素排出量の削減	全員	\rightarrow	0	0	0	0	◎/続けて励行	

※達成状況

◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

- ●重油の消費量で全体の目標を達成することができなかった、船舶の活動が多くなると重油の消費量が増大する。 ②ガソリン、LPGの消費量が何とか目標をクリアした。 ③社会貢献活動はコロナの影響で中止

9. 次年度の環境活動計画の取組内容

期間:令和3年度 (令和3年5月~令和4年4月)

(事務所)

(達成状況・評価チェック:8月・11月・2月・5月)

			スケジュール	達成状況・是正				評価/指示
重要テーマ	具体的項目	担当者	担当者 5月・・・・4月		各部		 (環境管理責任者)	
				Q1	Q2	Q3	Q4	(4,7,6,4,4,6,7
	CO ₂ 排出量の削減		\rightarrow					
環境経営目標	排水量の削減	代表取締役	\rightarrow					
	一般廃棄物排出量の削減	社長	\rightarrow					
	グリーン調達の推進		\longrightarrow					
環境経営活動計画								
	不要な照明の消灯		\rightarrow					
電力使用量削減	休憩時間帯の消灯	総務部長	\longrightarrow					
电力区川重削燃	プリンター、コピー機の夜間電源0FF	시 나타 지수 나는	\rightarrow					
	空調温度の適正化(冷暖房25°C設定)		\rightarrow					
	休憩時間のエンジンストップ		\rightarrow					
	アイドリングストップ		\rightarrow					
燃料使用量削減	急加速・急停車の防止		\longrightarrow					
	エコ安全ドライブ		\rightarrow					
	低燃費車への切替の検討		\rightarrow					
	水道蛇口のこまめな開閉		\rightarrow					
排水量削減	節水を呼び掛ける	総務部長	\longrightarrow					
	水道配管からの漏水チェック		\rightarrow					
	コピーの失敗を削減		\rightarrow					
一般廃棄物排出 量削減	裏紙を活用する	総務部長	\rightarrow					
	印刷用紙の削減		\longrightarrow					
グリーン購入推 進	エコ商品の購入拡大	総務部長	\rightarrow					
社会貢献清掃活 動	会社周辺の清掃美化 活動	全員	\rightarrow					

【総合評価】			

期間:令和3年度 (令和3年5月~令和4年4月)

(現場)

(達成状況・評価チェック:8月・11月・2月・5月) 達成状況・是正 評価/指示

	具体的項目	担当者	スケジュール	達成状況・是正				評価/指示
重要テーマ			5月・・・・4月		各部	門長		(環境管理責任者)
			37 47	Q1	Q2	Q3	Q4	(垛坑自垤貝缸石)
	00₂排出量の削減		\rightarrow					
環境経営目標	排水量の削減	代表取締役	\rightarrow					
,	産業廃棄物排出量の削減	社長	\longrightarrow					
	環境に配慮した工事の実施		\longrightarrow					
環境経営活動計画								
	不要な照明の消灯		\rightarrow					
電力体用导 测域	休憩時間帯の消灯	現場	\longrightarrow					
電力使用量削減	プリンター、コピー機の夜間電源0FF	責任者	\longrightarrow					
	空調温度の適正化(冷暖房25℃設定)		\longrightarrow					
	休憩時間のエンジンストップ		\rightarrow					
	重機の過負荷の防止		\rightarrow					
燃料使用量削減	アイドリングストップ	現場 責任者	\rightarrow					
	急加速・急停車の防止	貝讧汨	\rightarrow					
	エコ安全ドライブ		\rightarrow					
	水道蛇口のこまめな開閉		\rightarrow					
排水量削減	節水を呼び掛ける	現場	\rightarrow					
	水道配管からの漏水チェック	責任者	\rightarrow					
	マニフェストによる適正処理		\rightarrow					
産業廃棄物排出	再生、再利用の推進	現場貴任者	\rightarrow					
量削減	廃棄物分別の徹底		\rightarrow					
	油の排出の禁止		\rightarrow					
船舶関係	有害液体物質の排出の禁止							
	海洋汚染の防止設備チェック	船長	$\stackrel{\longrightarrow}{\longrightarrow}$					
	 エコ操船		\rightarrow					
せるこれは担に			ŕ					
在会員駅清掃店 動	会社周辺の清掃美化 活動	全員	\rightarrow					
	施工方法及び騒音・振							
環境に配慮した 工事の実施	動・粉塵等低減・二酸 化炭素排出量の削減	全員	$\mid \rightarrow \mid$					
【総合評価】	心火术近里少的顺		<u> </u>		<u>I</u>			

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適応条項	具体的内容	遵守状況				
	第3条	事業者の責務	0				
	おり木	事業活動に伴って生した廃業物を目らの責任において 週上に処理					
廃棄物の処 理及び清掃		産業廃棄物の事業者の処理	0				
に関する法	第12条	産業廃棄物の委託契約					
律		多量排出業者は計画の実施状況を都道府県知事に報告	0				
	第12条の三	産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付	0				
	第12条の三四項		0				
産業廃棄物 保管基準	第8条	周囲に囲いが設けられていること。見やすい箇所に掲示板が設けられていること。縦及び横それぞれ六十センチメートル以上であること。掲示板には産業廃棄物の保管の場所、保管する産業廃棄物の種類、保管の場所の管理者の氏名又は名称及び連絡先。保管の場所から産業廃棄物が飛散し、流出し、及び地下に浸透し、並びに悪臭が発散しないように措置を講ずること。	0				
建設リサイクル法	第104号	分別解体、再資源化の促進	0				
騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	0				
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	0				
環境基本法	第91号第8条	事業活動に伴う公害を防止し、自然環境の保全措置を講ずる	0				
地球温暖化対策の 推進に関する法律	第117号第5 条	事業活動及び日常生活に関し、温室効果ガスの排出抑制のための 措置を講ずるように努める	0				
グリーン購入法	第100号第5条	出来るだけ環境物品を選択購入する	0				
	第4条	船舶からの油の排出の禁止					
海洋江油 桥	第5条	油による海洋汚染の防止の為の設備設置	0				
海洋汚染等 及び海上災	第6条 油濁防止管理者の選任						
害	第9条の	船舶からの有害液体物質の排出の禁止					
_	2~4	有害液体物質による海洋の汚染の防止の為の設備設置	0				
		有害液体汚染防止管理者の選任					
	第1項	事業者は、その事業活動を行うに当たっては、これに伴って生ずる公害を防止し、又は自然環境を適正に保全するため、必要な措置を講ずる責務を有する。	0				
高知県環境	第2項	事業者は、環境の保全上の支障を防止するため、物の製造、加工 又は販売その他の事業活動を行うに当たって、その事業活動に係 る製品その他の物が廃棄物となった場合にその適正な処理が図ら れることとなるように必要な措置を講ずる責務を有する。	0				
基本条例 第1章第6条 事業者の責 務	第3項	前2項に定めるもののほか、事業者は、環境の保全上の支障を防止するため、物の製造、加工又は販売その他の事業活動を行うに当たって、その事業活動に係る製品その他の物が使用され、又は廃棄されることによる環境への負荷の低減に資するように努めるとともに、その事業活動において、再生資源その他の環境への負荷の低減に資する原材料、役務等を利用するように努めなければならない。	0				
	第4項	前3項に定めるもののほか、事業者は、その事業活動に関し、これに伴う環境への負荷の低減その他環境の保全及び創造に自ら努めるとともに、県又は市町村が実施する環境の保全及び創造に関する施策に協力する責務を有する。	0				
土佐市環境	第1項	事業者は、空き缶等及びごみの散乱防止並びに空き缶等の再資源 化の促進について、従業員に対する意識の啓発を図るとともに、 当該事業所及びその周辺において環境美化活動に努めなければな	0				
美化条例 第5条事業	第2項	事業者は、その事業活動により地域の美観を損なうことのないように必要な措置を講ずるよう努めなければならない	0				
者の責務	第3項	事業者は、市がこの条例の目的を達成するため実施する施策に協 力しなければならない。	0				
冷媒用フロン の排出禁止	フロン排出 抑制法86条	何人も、みだりに特定製品に冷媒として充填されているフロン類 を大気中に放出してはならない	0				
海ル 博	保守点検	浄化槽の保守点検、浄化槽の処理対象人数及び処理方式に応じ省 令第6条に規定する期間毎に1回以上行わなければならない。	0				
浄化槽	清掃	浄化槽の清掃は、省令第3条に規定する技術上の基準に従い、法令10条第1項の規定により毎年1回以上行わ奈けらばならない	0				
大気汚染防 止法法律第 97号	第2章の2粉 じんに関す る規制	第18条の15(特定粉じん排出等作業の実施の届出) 解体工事(特定粉じん排出等作業を伴う工事)を施工する者は、作 業開始の日の24日前までに、都道府県知事に届け出なければなら ない。	0				
1 + 00 + + + +	# 6 M =	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					

⁽²⁾ 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

環境関連法規制等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。また、過去3年間にわったって違反や訴訟もありませんでした。

11. 代表者による全体の評価と見直しの結果(令和2年5月~令和3年4月)

【取組状況の評価結果】	【環境経営方針】	【環境経営方針】
全体で目標は達成できなっかた。 事務所は ガソリン・水道の使用量 目標を達成できなっか た。 現場では	①ガソリン使用量削減	経費削減等の意識改革は常に持っている。 事務所のガソリン使用量が少しずつは増えているので、エコドライブ及びアイドリングストップ心がけるように指示をした。 全員で常に意識を持って業務に当たるよう指示。
軽油・重油・灯油の使用 量の増加で目標をクリア できていない状況であ る。	②軽油及び重油使用量削 減	大型工事プラス港湾工事の受注が多く燃料使用量が増大した。作業船のエコ操作及び過負荷を出来るだけなくすよう努力するように指示。陸上の重機はエコ操作及び過負荷アイドリングストップを意識をもって行うように指示。
	③水道使用量削減	お風呂使用時の節水、給湯室の蛇口はこまめに開け閉めをするように指示。
		有 変更の必要性 無 ◎
≪目標の達成度≫	≪目標≫	≪目標・環境経営活動計画≫
水道使用量が増大。現場では軽油・重油・灯油の 使用量がオーバーしている。	が、工事受注量が変化する中、施工内容も多種多様であり各人が柔軟に対応にしていくことで目標達成につながる。 また、余裕の持った工程管理を常に意識していく	目標 ①天候などに左右されない工程、余裕の持った工程を作成し、工期に余裕を持つことを心がける。 ②エコドライブ励行 ③エコ操船、クレーン負荷操作の削減、アイドリングストップの励行
		有 変更の必要性 無 ©
(周囲の変化状況)	(システムの各要素)	(経営システムの各要素)
注視しながら、影響を考えるように努力をする。	ながら今後の作業工程に 生かす。 また、上層部は各現場の	経費削減を再認識してもらう。 1、今後もエコカーを中心に代替を検討する。 2、余裕をもった工程管理に努めることで使用量の削減となる。(経費削減) 3、重機関係の使用時間の管理 4、船舶の回航・えい航は工程を考慮して無駄をなくすように努力する。
環境についての要望事項 は特にありません。		変更の必要性 無 ◎

☆社会貢献清掃活動等

- ロードボランティア活動(道路清掃活動及びカーブミラー磨き)
- ※ 路線名(県道須崎仁ノ線) 土佐市宇佐地区(宇佐町福浜~東ノ丁まで約1.0km区間)※ 路線名(市道橋田灘南線延長L=250m)
- ※ 高知海岸パートナーシップ (新居海岸清掃)



カーブミラー清掃 (県道須崎仁ノ線) 高知県管轄



ゴミ拾い (県道須崎仁ノ線) 高知県管轄



ゴミ拾い (市道橋田灘南線) 土佐市管轄



(海岸パートナーシップ) 新居海岸 国土交通省管轄



令和2年度 国土交通省四国地方整備局長表彰 高知海岸パートナーシップ感謝状

2021年5月9日開催 新居ビーチサイドマーケット エコブース協賛



